

# 国土交通大臣賞

## 「次世代低公害大型自動車の開発」

日産ディーゼル工業株式会社：  
竹内 覚

日野自動車株式会社：  
鈴木 孝幸

独立行政法人交通安全環境研究所：  
次世代低公害車大型開発・実用化チーム  
後藤 雄一

### 事例の概要

日産ディーゼル工業(株)及び日野自動車(株)は、それぞれDME自動車及び非接触給電ハイブリッド自動車の開発を担った。さらに、CNG自動車、LNG自動車の開発及びFTD自動車、水素エンジンの開発にも技術的支援を行った。(独)交通安全環境研究所は中核的機関として企業、大学等と連携し、次世代低公害車の性能目標の決定、エンジン、車両の要素技術開発を行うとともに新技術の環境性能評価を実施した。

### 具体的成果等

世界に先駆けてDME大型自動車や高効率な非接触給電ハイブリッドバスを開発するなど、多くの車種で世界トップレベルの排出ガス性能(PMとNO<sub>x</sub>の排出はほぼゼロ)、優れた燃費性能(低CO<sub>2</sub>排出)を実証し、従来車を代替しうる実用性(出力、航続距離等)を備えた大型トラック・バス等を開発した。さらに、普及に向けて不可欠な技術・認証評価方法と技術開発を一体化して実施し、開発終了と同時に実用化が可能となった。



交通安全環境研究所・自動車試験場で  
高速走行試験中の大型DMEトラック



羽田空港内で実証試験中の  
非接触給電ハイブリッドバス

# 国土交通大臣賞

## 「草の根ITS」の導入・推進」

高知工科大学:熊谷教授  
高知県:土木部道路課  
測研社:筒井啓造

### 事例の概要

- ・「草の根ITS」は、高知県、高知工科大学が主体になり、地域の産業育成を目的とした地域活性化活動であり、地場企業や県外企業など多くの企業が開発に参画した、産学官連携のベストプラクティスといえる。
- ・地元企業の技術と県外企業のハイテク技術を融合させる枠組みを高知県、高知工科大がプロデュースし、測研社の筒井氏が、多くの民間企業との連携をスムーズに行えるよう積極的にサポートしている。

### 具体的成果等

「草の根ITS」の成果のひとつである「中山間道路走行支援システム」は、高知県をはじめ7県で採用されており、地域ITS関連システムの代表例として、国内外から高い評価を受けている。

